

**SLIK®****SH-726E N**

## 取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことに  
ありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき  
正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは  
必ず保管し、わからないときには再読してください。

**⚠ 注意** このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり  
物的損害の発生が想定される内容です。

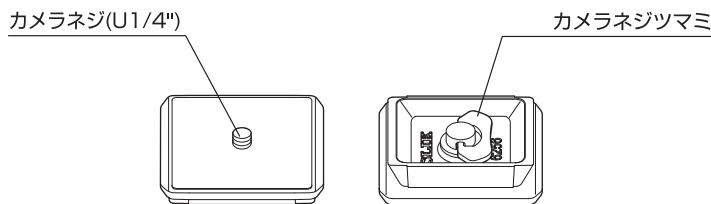
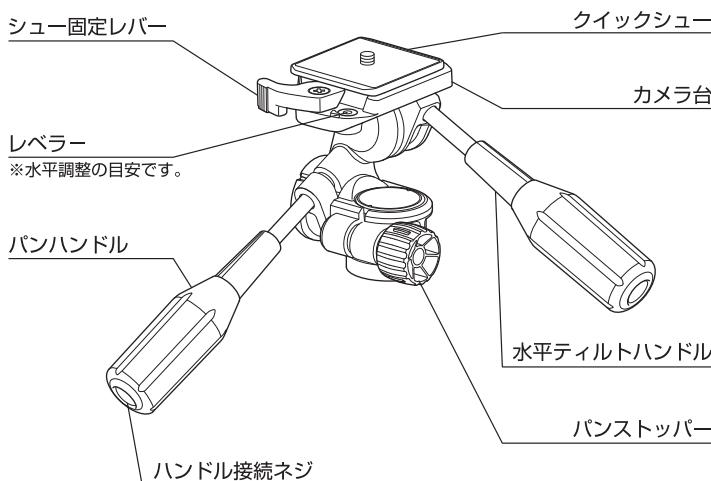
**🚫 禁止** このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。  
説明にしたがい事故のないようお使いください。

P565-1

## 仕様

全高	104 mm
質量	580 g
カメラネジ	U1/4"
三脚取り付けネジ	U1/4"

## 雲台



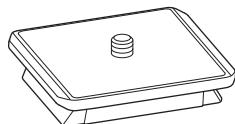
※三脚用のレベラーは水平調整のめやすです。  
カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

## 🚫 禁止

パンハンドルだけを持って、三脚を持ち上げないでください。

## 別売品

スペアー用クイックシュー  
6256 SH-726E N 用



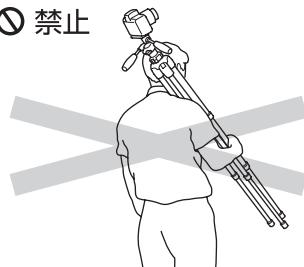
## 搭載する機材

### 🚫 禁止

この製品は、4kg位までの機材を  
載せるように作られています。  
これ以上の機材は載せないでください。  
また、上記搭載質量以下のものであっても重心位置によりバランス  
の取りにくいものもあります。  
そのようなときは、上のクラスの  
雲台をお使いください。

## 持ち運びのとき

### 🚫 禁止



カメラは三脚から外して持ち運んで  
ください。  
カメラの落下、使用者や周囲の人への  
ケガ、物損等を起こす可能性があ  
ります。

## 機材の取り付けと セットアップ

### ⚠ 注意

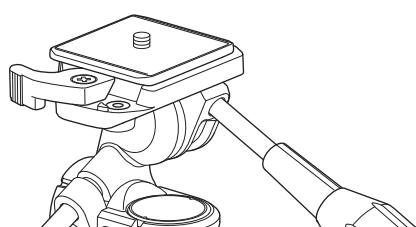
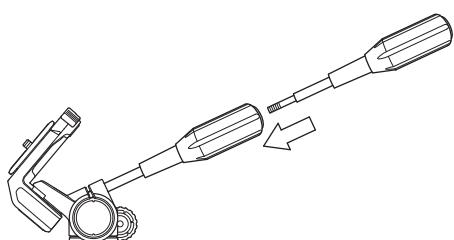
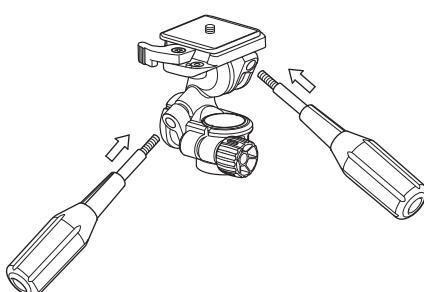


カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、  
レバー類のロックは確実に行って、  
落下や転倒を防いでください。

## パンハンドルの取り付け

## 収納

## レベラー



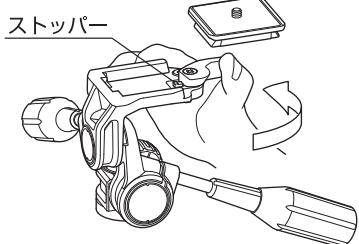
雲台に2本のハンドルを取り付けます。

ハンドルに長・短はありません。どちらにも取り  
付けることができます。

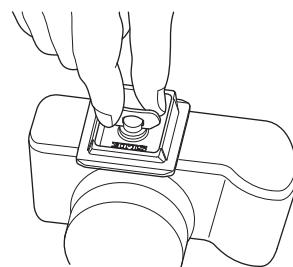
水平ティルトハンドルをはずしパンハンドルに  
ねじ込んでください。コンパクトに収納できます。

カメラ台のレベラーを使用すると、水平出しの  
目安とすることができます。

## カメラの取り付け方

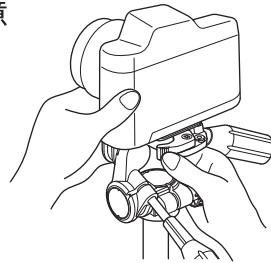


シュー固定レバーを矢印方向に起こし、クイックシューを取り出してください。  
このときシュー固定レバーは、ストッパーにより起きた状態になっていますので、無理にもどさないように注意してください。



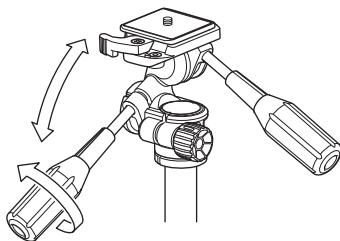
カメラの三脚取り付けネジとクイックシューのカメラネジを合わせて、カメラネジツマミを回し、しっかりと締め付けます。このとき、カメラ底面とクイックシュー上面が平行になるように手で支えながら、カメラネジツマミでしっかりと締め付けます。

### △ 注意

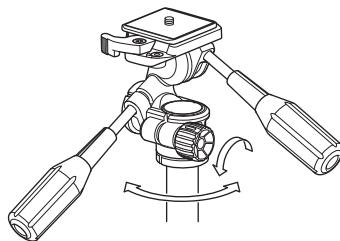


クイックシューをレバー側から斜めに滑らすように取り付けます。取り付けるとシュー固定レバーは自動的に閉じますが、さらにレバーを固定側に締め確実に固定します。カメラと雲台の固定を確認してください、手を離してください。

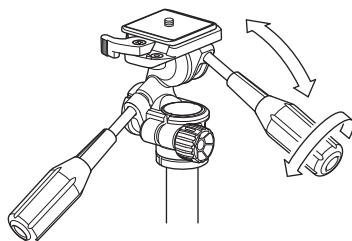
## 雲台の使い方



パンハンドルをゆるめると、前後にティルトできます。

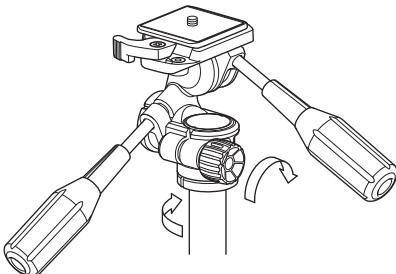


パンストッパーをゆるめると、水平に回転できます。



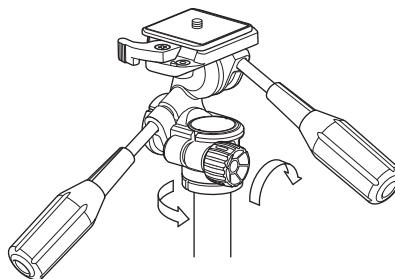
水平ティルトハンドルをゆるめると、水平調節ができます。

## 雲台の取り付け



雲台と三脚のネジを合わせます。  
雲台を時計まわりに止まるまで回します。  
パンストッパーをきつく締めて、さらに雲台を時計まわりにねじ込みます。  
パンストッパーをゆるめると通常にパンニングできます。

## 雲台の取り外し



雲台を取り外すときは、はじめに、三脚のエレベーターをエレベーターストッパーでしっかりと固定します。次に、雲台のパンストッパーをしっかりと締め込み、パンハンドルと水平ティルトハンドルを握って力強く反時計まわりに雲台を回します。これで雲台がゆるみます。

## 🚫 禁止



- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。  
破損、故障の原因となります。
- 可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
- 火に近づけないようにしてください。  
夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

## お手入れ

- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。  
その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。  
したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

\*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。  
©2014 SLIK CORPORATION